

年間指導計画例

芸術科の目標

芸術の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、芸術の諸能力を伸ばし、芸術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。

音楽 I の目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

評価の観点の趣旨(音楽 I)

〈音楽への関心・意欲・態度〉
音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。

〈音楽表現の創意工夫〉
音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの動きを感じながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。

〈音楽表現の技能〉
創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。

〈鑑賞の能力〉
音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの動きを感じながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わっている。

※評価の観点の趣旨及び評価規準については、平成24年3月に発表された「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料(高等学校 芸術(音楽))」によるものを掲載しています。

月	題材名	評価の観点	評価規準	教材名	時数	◎は中心的な指導内容																		
						A 表現			B 鑑賞															
						(1) 歌唱	(2) 器楽	(3) 創作	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ								
4 5	歌曲に親しみ、そのよさを味わおう	音楽への関心・意欲・態度	日本語や外国語に関心をもち、独唱曲のよさに触れようとしている	ひまわりの約束 翼をください	12	◎	◎	◎																
		音楽表現の創意工夫	曲の構成などを理解し、その曲の雰囲気を感じ取って歌い方を工夫している	待ちぼうけ 野ばら 夏の思い出 花の街 サンタルチア																				
		音楽表現の技能	発声などを含め、表現の向上を図って歌っている	カーロ ミオ ベン 五月の歌																				
		鑑賞の能力	演奏者の発声や言葉の発音などについて注意深く聴いている																					
5 7	アンサンブルの響きを味わおう—合唱曲を中心に—	音楽への関心・意欲・態度	アンサンブルのよさを体感しようとしている	Swing Low Sweet Chariot 荒城の月	12																			
		音楽表現の創意工夫	合唱のよさを感じ取っている	Amazng Grace Country Roads Happy Xmas A Whole New World																				
		音楽表現の技能	曲にふさわしい発声の仕方などで表現している	ふるさと アヴェヴェルム コルプス																				
		鑑賞の能力	さまざまな合唱の形態を理解し、それぞれの響きや曲の雰囲気の違いを感じ取っている																					
9 10	クラシック音楽を味わおう	音楽への関心・意欲・態度	さまざまな形態の音楽に触れようとしている	ボレロ メヌエット	12																			
		音楽表現の創意工夫	曲の構成を理解し、雰囲気をつくり上げている要素などを感じ取っている	交響曲第9番 菩提樹																				
		音楽表現の技能	リズムなどの要素から、その曲の特徴を理解し表現している	ボロネーズ(英雄) はげ山の一夜 おお、運命の女神よ																				
		鑑賞の能力	さまざまなクラシック音楽に積極的に触れ、よさや美しさを味わって聴いている	私を泣かせて																				
11 12	アンサンブルの響きを味わおう—器楽曲を中心に—	音楽への関心・意欲・態度	自ら進んでさまざまな楽器の演奏に取り組もうとしている	Happy Birthday to You Clapping Quartet No.1	8																			
		音楽表現の創意工夫	楽器の音色や響きの特徴を感じ取り、そのよさを生かした表現を工夫している	『六段の調』から 威風堂々 木星																				
		音楽表現の技能	音量やアーティキュレーションなどに留意しながら、調和のとれたアンサンブルをしている	リベルタンゴ																				
		鑑賞の能力	アンサンブルの特徴を感じ取り、そのよさや美しさを味わって聴いている	いつも何度でも																				
12	音楽材を使ったり、鑑賞曲の旋律からヒントを得て創作しよう	音楽への関心・意欲・態度	創作の楽しさを知り、自ら進んで取り組もうとしている	イメージをもってアンサンブルをつくらう	4																			
		音楽表現の創意工夫	互いの音を聴き合い、各パートの役割を意識しながら演奏している	日本の音階で旋律をつくらう																				
		音楽表現の技能	創作をする際に必要な要素を理解し、さまざまな手法を創造的に用いてつくっている	〈喜びの歌〉を二重奏に編曲しよう																				
		鑑賞の能力	互いの作品のよさを感じ取って聴いている																					
1 2	日本の伝統音楽や民謡を味わおう	音楽への関心・意欲・態度	日本の伝統音楽や民謡に触れ、日本の文化に対する理解を深めようとしている	『京鹿子娘道成寺』から 千鳥の曲	12																			
		音楽表現の創意工夫	曲の背景を理解し、表現の特徴を感じ取っている	鹿の遠音 軌心鐘入 五常楽急 八木節																				
		音楽表現の技能	長唄や民謡の特徴をよく聴いてそれをまねて歌い、曲の雰囲気に合った表現をしている	江差追分																				
		鑑賞の能力	日本の伝統音楽や民謡に使われている声や楽器の音色を味わって聴いている	にんば(仁羽)																				
2 3	世界の諸民族の音楽に親しもう	音楽への関心・意欲・態度	世界各地の音楽に触れ、それぞれの文化の一端を知ろうとしている	アリラン(鑑賞) カティスのアレグリアス	10																			
		音楽表現の創意工夫	さまざまな国や地域の音楽に触れ、それぞれのよさや美しさを味わっている	コンドルは飛んで行く 森のさけび																				
		音楽表現の技能	歌詞を理解して曲の特徴を踏まえながら、曲の雰囲気に合った表現で歌っている	Scotland the Brave マラバのイェリ																				
		鑑賞の能力	世界各地の音楽について、自分なりの観点からそれぞれの音楽のよさや美しさを味わって聴いている	まつり花 アリラン(歌唱)																				

検討の観点別にみた特色

	観点	教科書の特徴
範囲	●取り扱う内容の範囲は、学習指導要領の目標及び内容によっているか。	●多様なジャンルから精選された教材によって必要な内容が十分に扱われており、音楽科の目標を達成するという観点から極めて適切なものとなっている。
程度	●教材は、生徒の心身の発達段階や能力の実態に適切しているか。	●歌唱教材においては生徒の心情的な発達段階に応じた楽曲を、器楽教材においては技術的に平易な楽曲を取り上げている。また、鑑賞教材においては着眼点を明確に示すなど、生徒の能力の実態に即した適切な内容になっている。
内容	●教材の選択及び扱いは、学習指導を進めるうえで適切であるか。	●明確な学習の観点のもと、幅広く変化に富んだ学習活動を行うことのできる教材が用意されており、生徒が興味・関心をもって意欲的に学習を進めることができるよう配慮されている。
	●基礎的・基本的な内容を学習するうえで適切であるか。	●教材の内容と関連付けて、基礎的・基本的な内容を学習できるよう、さまざまな参考資料が収録されている。また、鑑賞においては楽曲の構成が分かりやすく解説されており、確実に学習活動を進められるよう配慮されている。
	●説明文やイラスト、写真などは、学習を進めるうえで適切であるか。	●説明文は平易な言葉で書かれており、その配置も工夫されている。 ●イラスト、写真の取り上げ方もアイデアにあふれ、音楽的感覚の育成や知的理解の深化に配慮されている。
全体構成	●生徒が興味・関心をもち、主体的、創造的に学習活動に取り組めるよう工夫されているか。	●生徒の興味・関心を引き出すための問いかけを「吹きだし」の形で示し、生徒が主体的に学習活動を進められるよう配慮されている。 ●創作の手順を具体的に示し、生徒が創造的に学習活動を進められるよう配慮されている。
	●「創作」に関わる学習活動が適切に取り扱われているか。	●創作活動においては、生徒の能力に応じて進められるよう配慮されている。 ●小学校、中学校における「音楽づくり」「創作」の学習内容や、学習指導要領に示された指導事項を踏まえながら、時間的、能力的に無理なく取り組める教材が、具体的な手順を踏んで取り上げられている。
	●我が国の伝統音楽や音楽文化に対する配慮はなされているか。	●歌唱教材においては、古くから歌い継がれている曲を「心の歌」と題して取り上げており、器楽教材においては唱歌を伴って楽器の奏法などについて分かりやすく解説している。また、鑑賞教材においては伝統芸能や民謡を取り上げており、音楽的側面からだけでなく文化的側面からも、生涯にわたって我が国の伝統音楽や音楽文化に親しめるよう配慮されている。
記述	●教材は系統的、発展的に組織されているか。	●目次及び本文中に示された学習目標に基づいて、系統的に教材が配置されており、確実に学習を進められるよう配慮されている。
	●小学校、中学校における学習内容との系統性、一貫性について配慮されているか。	●小学校、中学校の義務教育における音楽科の目標の上に立った内容の教科書となっている。 ●歌い継いでいきたい日本の歌が、「心の歌」と題して小学校、中学校から一貫して取り上げられている。
	●各学校や生徒の実態に応じた学習指導計画を立てるための配慮がなされているか。	●大きく表現領域と鑑賞領域に分かれているため、学習の深化や相互の関連付けを容易に行うことができ、各学校や生徒の実態に応じた柔軟な学習指導計画を立てられるよう配慮されている。
人権	●教材の配列は単なる羅列ではなく、楽曲の性格に即して適切であるか。	●分野ごとに平易な曲を中心として教材が配列されており、学習の理解や深化を図りやすいよう配慮されている。
	●教材の分量は適切であるか。	●精選された教材が過不足ない分量で扱われており、各学校や生徒の実態に応じて柔軟な対応ができるよう配慮されている。
	●ユニバーサルデザインへの配慮がなされているか。	●全体に区別しやすい配色を用いながら、必要に応じて形状や濃度を違えるなど、確実に識別できるように配慮されている。
体裁	●人権教育、国際理解、情報、環境など、社会的及び道徳的教育課題の扱いは、適切に配慮されているか。	●全体を通して、人権教育に対する適切な配慮がなされている。また、歌唱教材や鑑賞教材においても、諸外国の音楽文化に対する理解を深めることができるよう配慮されている。 ●音楽に関する知的財産権について、「音楽の著作権について知ろう」という視点で、分かりやすく解説されている。
	●全体の体裁は教科書として適切であるか。	●A4変型判で楽譜が見やすく、紙面のレイアウトも統一感があり、教科書として適切なものとなっている。 ●教科書の内容をイラストで表現した表紙からも高校生に対するメッセージが感じられるよう工夫されており、音楽に親しみやすい体裁となっている。
	●印刷・製本などは適切であるか。	●カラーページとモノクロページに分かれたすっきりした紙面であるとともに、楽譜、文字、イラスト、写真などの印刷の発色もよく、鮮明なものとなっている。 ●製本は長期の使用に十分耐える堅牢なものとなっている。 ●再生紙を使用し、リサイクル可能な表紙加工を施すなど、環境に十分な配慮がなされている。

「高校生の音楽 1」執筆者

【監修】

小原光一(元横浜国立大学教授)

【監修・執筆】

久保田慶一(国立音楽大学教授)

【執筆・編集】

田中多佳子(京都教育大学教授)

児玉竜一(早稲田大学教授)

鹿谷美緒子(作曲家)

長谷部匡俊(作曲家)

【編集協力】

市瀬陽子(聖徳大学准教授)

今藤政太郎(長唄 三味線)

梶井龍太郎(東海大学芸術学科教授)

川本聡胤(フェリス女学院大学准教授)

薦田治子(武蔵野音楽大学教授)

白石美雪(武蔵野美術大学教授)

関根敏子(東海大学常勤講師)

田村史子(筑紫女子学園大学文学部准教授)

菅木宏幸(ギタリスト)

長谷川 慎(静岡大学教育学部准教授)

濱口典子(昭和音楽大学常勤講師)

森重行敏(洗足学園音楽大学現代邦楽研究所所長)

矢野原佑史(京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究科研究員)

吉澤 実(リコーダー奏者)

第1表

高等学校用教科書需要票

見 本

発 行 者	番 号	27	略 称	教 芸	需 要 数	生徒用	150	冊
						教員用	2	冊
教 科 書	記 号	音I	番 号	309		計	152	冊
	書 名	高校生の音楽 1						

所在地

学校名

電 話

(全日制・定時制・通信制)

指導書の構成

●研究資料編

年間指導計画例、学習指導案例を複数掲載します。授業を多角的にサポートする充実した資料を掲載します。

●楽譜資料編

歌唱教材の伴奏譜の他、移調楽譜や教科書掲載の編成とは別の編曲なども掲載します。

●指導用CD

主な歌唱教材の範唱や参考演奏、原語歌詞の朗読、器楽教材、鑑賞教材を、教科書の目次順に収録します。

●別売準拠DVD ■定価 各(18,000円+消費税)

教科書に掲載されている「日本の伝統芸能」及び「世界の諸民族の音楽」の授業の参考となる資料としてDVDを販売しています。

「高等学校音楽鑑賞DVD 日本の伝統芸能編」

- DVD1枚/収録時間126分
- 雅楽、琵琶楽、能楽、文楽、歌舞伎から14演目(曲)を収録

「高等学校音楽鑑賞DVD 民族編」

- DVD1枚/収録時間146分
- 38カ国、59曲を収録
- 民族音楽研究家、江波戸 昭先生の解説付き

 株式会社 教育芸術社

- 本 社 〒171-0051 東京都豊島区長崎1-12-15 TEL. 03-3957-1175(代)
- 中部支社 〒460-0024 名古屋市中区正木4-8-7 れんが橋ビル8F TEL. 052-678-3151(代)
- 関西支社 〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央1-14-17-601 TEL. 06-6943-7245(代)
- 西部支社 〒751-0808 下関市一の宮本町2-7-14 TEL. 083-256-4747(代)

ホームページ・アドレス <http://www.kyogei.co.jp/>